

巻頭には「40歳から
行いたい認知症チェックの
自己診断テスト」を掲載。

家庭医学・介護ご担当様
自由国民社 新刊のご案内

認知症の危険度が わかる 自己診断テスト

【第2版】

広川慶裕【著】



著者略歴…2014年に認知症予防の専門クリニック「ひろかわクリニック(京都/宇治)」と「ひろかわクリニック品川駅前MCI相談室(東京/品川)」を開設。認知症の早期発見と早期治療に取り組み、認知症予防のトータルメニュー『認トレR』を創設。

現在の日本では65歳以上の高齢者が全人口の30%を占めており、そのうち認知症患者が約443万人、認知症予備軍といわれる軽度認知障害(MCI)の方が約550万人になると、厚生省は発表しています(2022年度)。認知症は発症する20数年前から脳内で変化が始まっているという事実が判明しており、**認知症の好発年齢が65歳であることから40歳ごろから認知症過程が始まっている**ことになります。

本書は認知機能を自己診断し、今後の対策を考えるために刊行しました。認知症や軽度認知障害(MCI)を正しく理解し、認知症を予防するための食事、運動、日常生活を提案しています。

貴店番線印	指定	指定×切 9月26日 (10月15日発売予定)
		認知症の危険度がわかる 自己診断テスト 第2版
		A5判 168P 本体1,500円 ISBN978-4-426-13042-8
ご担当 () 様	冊	自由国民社

(株)自由国民社 東京都豊島区高田3-10-11 ☎03-6233-0781 FAX 03-6233-0780

web版